



「風」と「土」をつなぐ

- 今年度は、子どもたちの登下校を見守り、特に学校までいっしょに歩いてくださる方が増えました。それぞれの地域でも同じことかと想像します。校門前で見守りの方どうしの和気藹々としたおしゃべりが始まることもあります。6月から開始する今年度のクラブ活動についても、地域の方にご協力いただくクラブが2つ増えて6つになりました。また、図書ボランティアには今年度も多数の新規加入がありました。学校を支えてくださる地域の方々への輪が確実に広がってきていることを実感します。本当にありがたいことです。
- 5月15日、令和5年度第1回学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会を設置している学校を「コミュニティ・スクール」と言います。学校運営協議会の皆様には、学校と地域の人たちをつなぐハブの役割を果たしていただいています。

【コミュニティ・スクール】

学校と保護者、地域がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の6）に基づいた仕組み

- 私たち職員は地域や学校においては「**風の人**」と呼ばれます。150年にわたり続いてきた伝統ある八鹿小学校の職員として「愛と情熱の八鹿小学校」を合言葉に、一丸となって八鹿っ子の育成に取り組んでいます。しかし、職業人である以上、どこからかやって来て数年経てば学校を去っていく風のような存在です。一方、保護者や地域の皆様は、この八鹿の地に根を張って生活し、ここに残り続けていく「**土の人**」です。
- 180年前、立誠舎を開いた草庵先生の教えや、50年以上前、校長でおられた東井先生の教えが今も脈々と本校に受け継がれているのはなぜでしょうか。「風」だけではきっと残らなかったはず。また「土」だけでは新しい教育を創造しうることはできなかったはず。
- 「風」と「土」がつながって、その学校の「**風土**」となります。地域の宝である「子どもたち」を真ん中に据え、「風」の人である学校職員と「土」の人である保護者・地域の皆様が手を携えて八鹿小学校の風土を創っていくのがコミュニティ・スクールであると考えます。私たち教職員は、「土の人」たちとつながって「地域から学ぶ」謙虚さと感謝を忘れずに教育活動に取り組んで参ります。
- 今年度も、コミュニティ・スクール八鹿小学校として、保護者・地域の皆様と連携・協働しながら、子どもたちを育てていきます。学校運営協議会の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いたします。

八鹿小学校学校運営協議会委員

会長	世登 清晴	八鹿小同窓会副会長
副会長	山根 千秋	有識者
委員	西村 徹 (*)	八鹿地区区長
	谷口 定男	小佐地区代表区長
	谷口 孝夫 (*)	小佐地区自治協
	小橋 千代子	八鹿地区自治協副会長
	圓山 小登美	地域ボランティア
	守安 弘昭 (*)	PTA会長
	川見 文明	八鹿小学校長
事務局	井上 美和	八鹿小学校職員
	藤原 琢万	八鹿小学校教頭

(*)は新規委員

■ 修学旅行【6年生】

5月26日・27日

「そこでしか見られないこと・聞けないこと・感じられないことをのがさない学習をする」を目標に、6年生が修学旅行に行ってきました。平和を願い、原爆の子の像の前で、全校生で作った千羽鶴を捧げました。平和記念公園や資料館での学習から被爆体験記朗読会と続くプログラム。現地で被爆体験者の詩を朗読することで、子どもたちは広島を叫びを体感したように思います。ナイター観戦では、ボールパーク独特の高揚した雰囲気を楽しみました。訪れる場所でさまざまな人々と積極的にふれあおうとしたり、熱心にメモを取ったりと、充実した二日間になりました。大袈裟ではなく、子どもたちにとって一生の思い出になったことでしょう。



原爆の子の像の前で



マツダズームズームスタジアム



宮島 厳島神社

■ チェロコンクール・プレイベント【4～6年生】

5月16日

ビバホールチェロコンクール・プレイベントとして「チェロアンサンブル XTC」のお二人に来ていただき、チェロの演奏を聴かせていただきました。前半はクラシックの名曲の数々。後半はお馴染みのJポップやジブリメドレーの演奏でした。それにしてもチェロという楽器は、なんと深く豊かな音色なのでしょう。メロディもベースも担当できる幅広さと奥行きのある音に、子どもたちも熱心に聴き入ります。体を揺らしてリズムに乗る子もいます。演奏に合わせて口ずさむ子もいます。最後は八鹿小学校の校歌を演奏していただき、それに合わせて子どもたちもいっしょに元気よく歌いました。



■ 朝倉山椒収穫体験【3年生】 5月18日

今年も朝倉山椒組合の皆様にお世話になり「朝倉山椒収穫体験」をさせていただきました。朝倉山椒は、朝倉を発祥の地として長い歴史を持つ、養父市の特産品です。朝倉山椒組合の才木さんは「今年はあまり出来が良くないんです」とおっしゃいました。不順な天候が影響したようです。しかし、子どもたちが収穫するには十分な出来でした。「あ、本当にとげがない。」「すっぱいにおいがする」。にぎやかに、楽しく山椒つみに熱中します。全国的にも有名なふるさとの特産品を、手で、鼻で、目で体験することができました。



6月の行事予定

5日 (月) 食育指導 11:45(3年)	19日 (月) クラブ活動
6日 (火) 児童朝会 3年赤米田植え 食育指導 11:20(1年) プール掃除	20日 (火) 6年中学校登校
7日 (水) お話広場(高) 歯科健診 8:35(1・3・5年) 食育指導 11:20(2年)	21日 (水) お話広場(中) 6年市長出前講座(2校時)
8日 (木) 3年赤米田植え(予備日)	22日 (木) PTA心肺蘇生法講習会
9日 (金) オープンスクール(3~5校時) 教育講演会 14:35 食育指導 11:20(6・4年)	26日 (月) 委員会活動
12日 (月) チャレンジ弁当の日 クラブ活動	27日 (火) 音楽朝会 4年社会見学 10:00(南但クリーンセンター)
13日 (火) 全校朝会 (プール開き)	28日 (水) そうあんくんの日 お話広場(低)
14日 (水) そうあんくんの日 お話レストラン	29日 (木) 代表委員会
16日 (金) サンデー西村音楽会(全校生)13:30	